

森茂岳雄の略歴および研究業績

森茂遙

略歴

1951年11月6日 岐阜県高山市生まれ。
2024年3月10日 東京都八王子市にて逝去
(享年72歳)。

学歴

1975年3月 東京学芸大学教育学部初等教員養成課程学校教育専攻卒業。
1977年3月 東京学芸大学大学院教育学研究科学校教育専攻修士課程(教育学第二講座)修了。
1984年6月 筑波大学大学院教育学研究科社会科教育学専攻博士課程単位得満期退学。

職歴

1984年7月 日本学術振興会奨励研究員(～1985年3月)。
1987年4月 武藏野音楽大学音楽学部専任講師(～1990年3月)。
1990年4月 茨城大学教育学部助教授(～1992年9月)。

1992年4月 東京学芸大学教育学部助教授併任(～1992年9月)。
1992年10月 東京学芸大学教育学部助教授(～1999年3月)。
1992年10月 茨城大学教育学部助教授併任(～1993年3月)。
1999年3月 東京学芸大学教育学部教授(～2000年3月)。
2000年4月 中央大学文学部教授(～2022年3月)。
2002年4月 国立民族博物館先端民族学研究部客員教授(～2004年3月)。
2004年4月 国立民族学博物館先端人類科学研究所客員教授(～2008年3月)。
2005年11月 中央大学大学院文学研究科委員長(～2009年10月)。
2009年9月 中国：河北科技大学客員教授(～現在)。
2011年4月 米国：サンフランシスコ州立大学教育学部客員研究員(～2012年3月)。
2017年11月 中央大学商議員(～2019年10月)。
2022年3月 中央大学文学部退職。

亚洲文化 Asian Culture

2022年4月	中央大学文学部名誉教授就任。	任者研修事業評価委員会委員。
<h3>学会活動</h3>		
日本教育学会。		
日本教育方法学会。		
日本社会科教育学会（1996年から評議員、2016～2017年度会長）。		
異文化間教育学会（2007年度から理事、2015年度～2016年度常任理事）。		
全国社会科教育学会（2005年度～2019年度理事）。		
日本カリキュラム学会。		
日本国際理解教育学会（2001年度から理事、2004年度から常任理事、2019年度～2021年度会長）		
日本グローバル教育学会（1997年から理事、2011年度から常任理事）。		
日本移民学会。		
日本シティズンシップ教育学会（2019年から理事）。		
<h3>評価・審査活動</h3>		
財団法人大学基準協会専門審査委員。		
独立行政法人日本学術振興会特別研究員等審査会専門委員および国際事業委員会書面審査員。		
財団法人かながわ国際交流財団事業評価委員会委員長。		
独立行政法人大学評価・学位授与機構国立大学教育研究評価委員会専門委員。		
独立行政法人日本学術振興会科学研究費委員会専門委員。		
財団法人大学基準協会専門審査委員。		
文化庁児童生徒等に対する日本語教師初		
<h3>主な社会活動</h3>		
独立行政法人国際協力機構横浜センター海外移住資料館学術委員会委員。		
八王子市外国人市民会議会長。		
八王子市国際化推進プラン検討委員会委員長。		
八王子市多文化共生推進評議会委員長。		
公益財団法人かながわ国際交流財団理事。		
独立行政法人国際協力機構地球ひろば開発教育指導者研修アドバイザー。		
公益財団法人アジア・アフリカ文化財団評議員。		
文部科学省「外国人児童生徒等教育を担う教員の養成研修モデルプログラム開発事業」専門家会議委員。		
文部科学省委託事業「在外教育施設の高度人材育成拠点事業」等における研究員。		
文部科学省外国人児童生徒等教育アドバイザー。		
文部科学省委託事業「帰国教師ネットワーク構築事業」におけるアドバイザー。		
<h3>表彰</h3>		
2000年3月 第26回国際理解教育賞（国際文化フォーラム賞），帝塚山学院大学国際理解研究所。		
2007年8月 平成19年度（財）日本教育研究連合会教育研究賞。		
<h3>主要業績</h3>		
1984年9月 『社会科における公民的資質の形成—公民教育の理論と実		

→ 追悼文

- 践一』日本社会科教育学会編, 大森照夫・梶哲夫・坂上順夫・三浦軍三と共に編 東洋館出版社。
- 1992年4月 『社会科教育研究』 大森正・谷敷正光・大友秀明と共に著, 梓出版。
- 1992年6月 『公民教育の理論と実践』 日本公民教育学会編, 三浦軍三と共に編 第一学習社。
- 1999年1月 『多文化社会アメリカにおける国民統合と日系人学習』 森茂岳雄編, 明石書店。
- 2000年4月 『社会科教育の世界—歴史・理論・実践一』 大友秀明と共に編, 梓出版社。
- 2001年3月 『日系アメリカ人の歴史—アメリカに渡った日系移民の歩み一』 中山京子・川崎誠司と共に著, 全米日系人博物館: ロサンゼルス。
- 2007年7月 『入門 ハワイ真珠湾の記憶もうひとつのハワイガイド』 矢口祐人・中山京子と共に著, 明石書店。
- 2008年6月 『日系移民学習の理論と実践—グローバル教育と多文化教育をつなぐ一』 中山京子と共に編, 明石書店。
- 2008年11月 『東アジアにおけるシティズンシップ教育—新しい社会科像を求めて』 日本社会科教育学会国際交流委員会編, 二井正浩・桐谷正信・篠塚明彦・村山朝子と共に編, 明治図書出版
- 2009年8月 『学校と博物館でつくる国際理解教育—新しい学びをデザインする一』 中牧弘允・多田孝志と共に編, 明石書店。
- 2010年7月 『グローバル時代の国際理解教育—実践と理論をつなぐ一』 日本国際理解教育学会編, 藤原孝章・石森広美・今田晃一・多田孝志・中山京子と共に編, 明石書店。
- 2011年12月 『真珠湾を語る—歴史・記憶・教育一』 矢口祐人・中山京子と共に編, 東京大学出版会
- 2014年9月 『新社会科教育の世界—歴史・理論・実践』 大友秀明・桐谷正信と共に編, 梓出版社。
- 2015年6月 『国際理解教育ハンドブック—グローバル・シティズンシップを育む』 日本国際理解教育学会編, 大津和子・永田佳之・中山京子・藤原孝章・嶺井明子と共に編, 明石書店。
- 2019年6月 『チャレンジ! 多文化体験ワークブック—国際理解と多文化共生のために一』 村田晶子・中山京子・藤原孝章と共に編, ナカニシヤ出版。
- 2019年6月 『社会科における多文化教育—多様性・社会正義・公正を学ぶ一』 川崎誠司・桐谷正信・青木香代子と共に編, 明石書店。
- 2020年12月 『「人種」「民族」をどう教えるか—創られた概念の解体をめざして』 中山京子・東優也・太田満と共に編, 明石書店。
- 2021年3月 『国際理解教育を問い合わせ直す一

亚洲文化 Asian Culture

現代的課題への15のアプローチー』日本国際理解教育学会編、石森広美・釜田聰・桐谷正信・永田佳之・中山京子・藤原孝章・森田真樹と共に編、明石書店。

2022年2月 『現代国際理解教育事典（改訂新版）』 日本国際理解教育学会編、石森広美 釜田聰 永田佳之 中山京子 藤原孝章と共に編、明石書店。

2022年4月 『異文化間教育事典』 異文化間教育学会編、明石書店。

2023年4月 『国際理解教育と多文化教育のまなざし—多様性と社会正義／公正の教育にむけて—』 明石書店（森茂岳雄監修 川崎誠司・桐谷正信・中山京子編著「はじめに—多様性と社会正義／公正の教育にむけて」「I—I SDGs・多様性・環境教育」「1 SDGs目標達成に向けた国際理解教育の役割—自己変容をめざした授業実践の検討を通して—」を執筆）。など